

科目名	キャリアデザイン 4								年度	2025
英語科目名	Career Design 4								学期	後期
学科・学年	I T スペシャリスト科	2 年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	金井		教員の実務経験		有	実務経験の職種		システムエンジニア		
【科目の目的】 学生が実践的なビジネススキルを身につけ、協力の重要性を認識し、多様性を尊重したチーム活動を通じて相互理解を促進する。										
【科目の概要】 この授業では、ビジネスの現場で必要とされるグループワークスキルを身につける。学生は、実際のビジネスシナリオに基づいたプロジェクトに取り組みながら、チームワーク、コミュニケーション能力、問題解決能力を向上させる。授業はグループディスカッション、ロールプレイ、プレゼンテーションを含む多様なアクティビティで構成され、実践的な経験を重視する。										
【到達目標】 グループワークの基本を理解し、効果的なコミュニケーション能力や問題解決スキルを向上させる。また、プレゼンテーション能力を高め、リーダーシップとフォロワーシップの理解を深めることも目指す。 A:参加態度 B:コミュニケーション C:チームワーク D:プレゼンテーション										
【授業の注意点】 学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は評価対象外とする。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル5 優れている		レベル4 よい		レベル3 ふつう		レベル2 あと少し		レベル1 要努力	
到達目標 A	常に積極的に参加し、他のメンバーを鼓舞する。		ほとんどの授業で積極的に参加し、良い影響を与える。		時々参加し、最低限の貢献をする。		参加することはあるが、貢献度は低い		ほとんど参加せず、貢献が見られない。	
到達目標 B	自分の意見を明確かつ効果的に表現し、他者の意見を尊重する。		意見をしっかりと表現し、他者の意見にも耳を傾ける。		意見を表現するが、他者の意見をあまり考慮しない。		意見が不明瞭で、他者とのコミュニケーションが不足している。		意見を表現せず、他者との交流がほとんどない。	
到達目標 C	他者と協力し、リーダーシップとフォロワーシップを両立できる。		チームでの協力ができ、必要に応じてリーダーシップを発揮する。		チーム内での協力はできるが、リーダーシップは発揮できない。		チーム内での協力が不十分で、意見を言わないことが多い。		チームの活動に全く関与せず、孤立している。	
到達目標 D	情報を効果的に整理し、聴衆を引き込むプレゼンテーションを行う。		しっかりとした構成でプレゼンテーションを行い、聴衆の関心を引く。		一定の構成でプレゼンテーションを行うが、引き込む力が不足。		プレゼンテーションの構成が不明瞭で、聴衆の関心を引けない。		プレゼンテーションがなく、発表内容が全く伝わらない。	
【教科書】 キャリアサポートブック										
【参考資料】										
【成績の評価方法・評価基準】 課題および授業内で実施するテストの結果について評価する。授業に取り組む姿勢も評価に含まれる。										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

